

DCNM ライセンスの生成、インストール、および割り当て

目次

[概要](#)

[ライセンス 配置および生成](#)

[ライセンス インストールおよび割り当て](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は Cisco Data Center Network Manager (DCNM) にライセンスを生成し、インストールし、割り当てるために使用されるプロセスを記述したものです。

ライセンス 配置および生成

注: この資料に説明があるプロセスは DCNM-SAN バージョン 5.2 のためです。Cisco DCNM インストールおよび認可ガイド リリース 5.x および 6.x と Cisco DCNM Windows インストールガイド Cisco [インストールとアップグレードガイド](#) 技術情報を参照して下さい。

既に DCNM のためのライセンス ファイルがある場合、C の下でライセンス ファイルを保存して下さい: > Program Files (x86) は > シスコシステムズ > dcm > Windows のためのディレクトリを認可し、usr > ローカル > cisco > dcm は Linux のために > 認可します。 のライセンス ファイルを \$INSTALLDIR > dcm > ライセンス フォルダ保存して下さい。

まだ DCNM のためのライセンス ファイルを持っていない場合、[Cisco製品 ライセンス登録](#) 技術情報からの DCNM のためのデモライセンスを生成して下さい。ライセンス 生成のための DCNM サーバの MAC アドレスを持たなければなりません。MAC アドレス 情報を得るために、Windows コマンドプロンプトウィンドウから ipconfig /all コマンド、か SU を- Linux のための c /sbin/ifconfig コマンド入力して下さい。

インストールおよび割り当てを認可して下さい

DCNM ライセンスをインストールし、割り当てるためにこれらのステップを完了して下さい:

1. DCNM コントロール パネルから、『More』 をクリックし、次にライセンス ファイル タブ をクリックして下さい。

2. ライセンス フォルダの下に置かれるどのライセンス ファイルでもロードされるようにリロード **ライセンス ファイル** をクリックして下さい。
3. リストされている **デバイスの種類** すべての **ファブリック** 名前が表示されるために **ライセンス 割り当て** タブをクリックして下さい。
4. **ファブリック** から記録し、**ファブリック** の Admin の状態を **Unmanage** に変更し、『Apply』 をクリックして下さい。 **パフォーマンス 収集** を有効に してもらう場合続ける前に **Web クライアント** に行ってください **パフォーマンス 収集** を停止します:

Web クライアント > Admin > ステータスへのナビゲート。操作にサービス名 **パフォーマンス 収集装置** の下でナビゲートし、『Stop』 をクリックして下さい。 **ライセンス** から割り当ては記録しましたり、**ライセンス** に割り当てたいと思うクリックしそれから **割り当てますライセンス** をクリックします **スイッチ** 名前および **デバイスの種類** が含まれている **ファブリック** 名前を。 **ライセンス** は以前に選択した **スイッチ** 名前および **デバイスの種類** に自動的に割り当てられます。 **使用方法数** が **ライセンス ファイル** タブの下の 1 つによって増分することを確認して下さい。 **ファブリック** から **絶えず管理するために** 記録し、**ファブリック** の Admin の状態を変更しそれから 『Apply』 をクリックして下さい。 以前に **パフォーマンス 収集** を停止した場合、それを再起動するようにして下さい。

関連情報

- [Cisco DCNM 基礎 ガイド、リリース 6.x](#)
- [Storage Networking - Cisco サポート コミュニティ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)